

『学び舎—教職課程研究— 第10号』 原稿募集要領

愛知淑徳大学教育学会『学び舎』編集委員会では、第10号の原稿を下記要領で募集します。
なお、原稿の採否は当委員会で決定します。

【 原 稿 執 筆 要 項 】

1. 単著の執筆者は、愛知淑徳大学教育学会の会員である専任教職員とする。共著の場合の第一著者も、同上とする。
2. 論文は参考文献・注等を含め、A4サイズ15枚以内とする。(枚数厳守)
3. 印刷は新たに活字を組まず、原稿をそのまま写真製版にするため、完成原稿を原則として「Word (Windows)」形式で作成する。プリントアウトした完成原稿を1部、データファイル(USB等)を添えて提出する。
4. 原稿フォントの設定は、明朝体の10ポイント、字数40字×36行を目安に作成する。提出原稿はA4サイズの内紙を使用し、余白は上下左右25mm程度とする。頁は印刷せず、裏に鉛筆で書いておく。
5. タイトル(日本語)は、中央配置で明朝体の12ポイント(太字)で2行目に記入する。副題がある場合には、次の行に中央配置で明朝体の10.5ポイント(普通文字)で記入する。
6. 1行空けて、英文タイトルを中央配置でCentury体の9ポイントで記入する。4字以上の単語の最初の文字を大文字とする。
7. 1行空けて、右寄せで著者名を日本語(ローマ字)で記入する。日本語表記は明朝体の10.5ポイントとする。ローマ字表記はCentury体の10.5ポイントとし、名前(最初の文字のみ大文字)、姓(全て大文字)の順に記す。
8. さらに1行空けて、本文を記入する。
9. 論文記述の言語は問わないが、原稿は原則として横書きとし、注や参考文献等はまとめて最後に付す。
10. 注は本文の上付き数字とする。
11. 論文原稿は未発表のものに限る。既発表論文および他誌への投稿中の論文の本誌へ投稿は認めない。
12. 論文原稿は返却されない。執筆者は必要に応じ自らの責任でコピーを保持すること。
13. 校正は執筆者の責任とする。
14. 原稿の締切は、後日お知らせします。

* 詳細については、編集委員にお問い合わせください。